

# 2017年度前期 授業アンケート結果集計 (基礎ゼミ・基礎セミナー・基礎演習)

<全学集計>

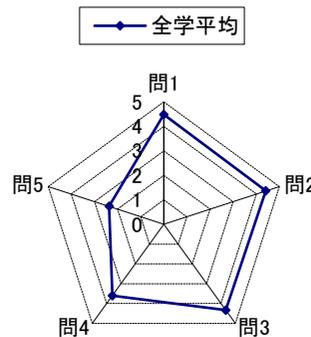
■集計グループ	全学集計
■履修登録者数	1,464人
■アンケート回答数	1,293人
■回収率	88.3%
■学生所属学部	

学部名	回答件数	構成比
教育学部	668	51.7%
外国語学部	220	17.0%
経済情報学部	226	17.5%
看護学部	152	11.8%
羽島教養(合同)	1	0.1%
短期大学部	0	0.0%
無回答	26	2.0%
合計	1,293	100.0%

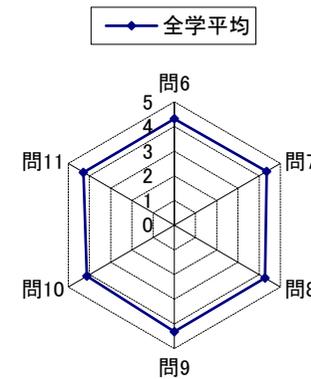
■学年		
学年	回答件数	構成比
1年	699	54.1%
2年	563	43.5%
3年	4	0.3%
4年	0	0.0%
無回答	27	2.1%
合計	1,293	100.0%

■性別		
性別	回答件数	構成比
男	666	51.5%
女	577	44.6%
無回答	50	3.9%
合計	1,293	100.0%

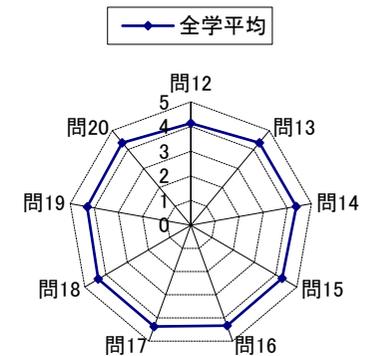
<学修意欲>



<授業内容>

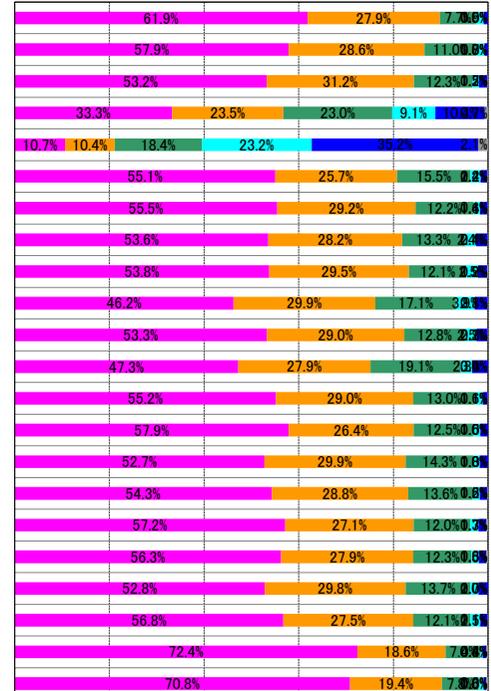


<授業方法>



## 設問別評価集計表

アンケート設問内容		評価平均	評価構成 (件数)					無回答
			評価5	評価4	評価3	評価2	評価1	
学修意欲	1 授業への出席率ほどの程度でしたか。	4.5	800	361	100	20	12	0
	2 私語、居眠り、内職、携帯電話(メール)はしない、飲食物を持ち込まないといった基本エチケットは守っている。	4.4	749	370	142	22	10	0
	3 学ぼうという意欲や積極的な姿勢をもってこの授業に臨んでいる。	4.3	688	403	159	19	22	2
	4 よくわからないことは積極的に質問している。	3.6	430	304	297	118	135	9
	5 この授業のために毎週平均どのぐらい予習または復習を行いましたか。	2.4	138	135	238	300	455	27
授業内容	6 シラバスに基づき授業が進められた。	4.3	712	332	201	28	18	2
	7 この授業を通して、大学での学修方法や大学生活に慣れることができた。	4.4	717	378	158	18	21	1
	8 授業では、重要なポイントをはっきりと示してくれた。	4.3	693	365	172	31	31	1
	9 授業のレベル・内容は自分にとって必要性・有用性が感じられるものであった。	4.3	695	382	157	32	24	3
	10 知的興奮を覚えたり、もっと勉強したいという気持ちになった。	4.1	598	387	221	50	36	1
	11 この授業は全体として満足のいくものであった。	4.3	689	375	166	32	30	1
授業方法	12 教科書、参考文献、教材(視聴覚教材を含む)などが、効果的に活用された。	4.1	611	361	247	30	44	0
	13 授業を進める速さは適切であった。	4.4	714	375	168	21	14	1
	14 教員の話す言葉は聞き取りやすかった。	4.4	749	341	162	20	21	0
	15 授業のねらいや学生の到達すべき目標について明確に提示された。	4.3	682	386	185	17	23	0
	16 授業の流れが、体系的に良く組織化されていた。	4.3	702	373	176	19	21	2
	17 教員の授業準備は十分であると感じた。	4.4	739	351	155	22	22	4
	18 研究や教育に対する教員の熱意や真剣さが伝わってきた。	4.4	728	361	159	20	21	4
	19 学生の反応や理解度・到達度に配慮した授業の進め方であった。	4.3	683	385	177	22	26	0
	20 学生と双方向の授業が展開されていた。	4.4	734	355	156	27	20	1
	環境	21 授業クラスの人数は適切である。	-	936	241	96	5	10
22 教室の広さや環境は適切である。	-	916	251	101	13	8	4	



(設問1) 評価5: 100%、評価4: 90%台、評価3: 80%台、評価2: 70%台、評価1: 70%未満

(設問5) 評価5: 3時間以上、評価4: 2~3時間、評価3: 1~2時間、評価2: 1時間未満、評価1: 0時間